

にしんESD講座通信

2020年10月24日
第2回みぢかな自然観察会

4 質の高い教育を
みんなに



15 陸の豊かさも
守ろう



「冬に備える生きものたちの暮らしを知ろう」というテーマで自然観察会が岩崎町の御嶽山で開かれました。

この講座は、自然の楽しさや大切さを伝え、持続可能な社会の担い手を育む「人づくり」を目指すESD(持続可能な開発のための教育)活動の一環として行われています。みぢかな自然に親しむ機会から、身の回りの環境の中でも生物多様性、陸の豊かさを守ることへの理解、行動につなげることが目的です。

この日講師を務めたのは日進岩藤川自然観察会代表の鬼頭弘さんです。



山を散策しながら飛んでいる鳥の声や植物の話に熱心に聞く子どもたちの姿が印象的でした。「カタツムリ見つけたよ！イナゴ見つけたよ！」など、虫捕りをしながら積極的に先生に虫を見せに行く子どもたちからは笑顔がこぼれていました。

今回参加した方からは、「楽しかったよ！生きものを大事にしようと思った！」など、嬉しい声が聞けました。